



印西市立西の原中学校

学校だより

発行 令和8年7月17日 No. 4

〒270-1334

印西市西の原一丁目3番地

TEL 0476-45-0160

FAX 0476-45-0161

特別支援相談窓口・コーディネーター
(教頭・賀集・野々宮)

セクハラ相談窓口

(関口・鈴木美・糸川・森元・教頭)

【学校教育目標】

自ら考え、心豊かにたくましく生きる若者の育成
～常識と良識を持った生徒～

71日間の1学期が終了、明日から夏休みがスタート！

～“これだけは・・・したい”で自己成長を～

印西市立西の原中学校

校長 加藤 知巳

つい先日、新たな年度、1学期が始まったと思いましたが、あっという間に71日間が終了してしまいました。みなさんにとって、どのような時間を過ごすことができたでしょうか。学校生活の中心は授業であるため、前向きに勉強に取り組むことができた人は充実感があるのではないのでしょうか。中学時代の校長先生は、どちらかというと勉強嫌いで、今振り返っても授業に積極的に参加していなかったと思っています。一方、部活動に対しては、ほとんど休むことなく練習に参加し、特に週末の練習試合や大会を楽しみにしていました。このような中学校生活を半分程度過ごしたところで、一つの転機が訪れました。2年生に進級して学級担任の先生が代わり、その先生の担当する教科は理科でした。最初は興味関心が全く沸かず、先生の話が右から左に流れてしまう状況でしたが、先生が見せてくれた「ろうそくの実験」に大変驚き、それ以降真剣に授業に向き合うだけでなく、科学の魅力に取り憑かれてしまいました。とは言え、そんな大袈裟なことではなく、「なぜ、ものが燃えるのだろうか。」「砂糖が甘く、塩はしょっぱいのか。」「花火は、いろいろな色があるのだろうか。」程度です。

勉強の楽しさを知るきっかけは、些細なことであると考えています。「自分にもできた。先生に褒められた。」「なぜ、秀吉は統一できたのか。」「こんなに生活に役にたっていたのか。」など、学習への理解やまわりからの声かけ、疑問、発見等の動機から生まれるものと思います。そのためには、校長先生の場合、学級担任との出会いでしたが、根本的なところは、環境の変化があるとき、何か刺激を受けたとき、などがチャンスであると認識しています。よく考えると、夏休みは、“生活の変化”があるときです。1日の生活時間を自分で決めることができます。毎日、いろいろなことを計画するのは難しいでしょう。しかし、「この本だけは読みたい。」「このイベントは参加してみたい。」「この学校だけは見学したい。」など、1週間に一回は自分で“これだけは・・・したい”という行動を計画してみてもどうでしょうか。けっして、特別なことをしてほしいとは思っていません。小さな出来事でもみなさんの意識が変わると推測します。今日から考え、明日から行動に移しましょう！みなさん一人ひとりが、自己成長につながる夏休みになることを願っています。ちなみに、3年生が夏休みに高校見学に行く機会がありますが、1、2年生でも参加することが可能です。もしよければ、行ってみてはいかがでしょうか。校長先生は、興味のある高校があるので、予約をしました。楽しみにしています。最後に、保護者の皆様には、1学期間本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。至らない面もあり、ご心配ご迷惑をおかけしたこともあると認識しております。ご意見等がありましたら、7月末より予定しております面談で学級担任に遠慮なくお伝えいただくようお願いいたします。また、夏休みの間、お子様に関することでご心配な面がありましたら、同様にご連絡ください。

【市中学生海外派遣研修に本校生徒 3 名が参加！】

8月10日(月)から17日(月)までの8日間、市の海外派遣研修が実施され、オーストラリア(メルボルン市近郊)へ本校から3名の生徒が参加することになりました。

この研修は、ホームステイや現地の学校交流を通じて生きた英語や異文化を学び、帰国後はその経験を学校や地域に還元することを目的としています。本校の代表として全力を尽くし、一回り大きくなって帰ってきてくれることを楽しみにしています。



【広島で平和を学ぶ ― 「中学生平和学習派遣事業」に本校生徒が参加！】

印西市および印西市教育委員会が主催する「令和 8 年度印西市中学生平和学習派遣事業」に、本校から 1 名参加することになりました。

この事業は、市内の代表生徒が広島を訪れ、平和記念式典への参列や被爆体験の聴講等を通じて平和の尊さを深く学び、その経験を自身の言葉で地域に伝えていく取組です。厳しい選考を経て、市内の派遣生徒 18 名のうちの 1 人として選出されました。

池端さんは、8月4日(火)～6日(木)の3日間、広島市を訪問し、平和記念式典への参列や被爆体験講話の聴講、平和記念資料館の見学などを行います。また、10月には現地で学んだ成果を発表する報告会も予定されています。

本校の、そして印西市の代表として、広島で多くのことを肌で感じ、深く学んできてくれることを期待しています。



【社会を明るくする運動青少年健全育成大会】

昨年開催された第75回社会を明るくする運動千葉県作文コンテストにおいて受賞した子どもたちによる朗読があり、本校の生徒が「教育長賞」を受賞し、朗読しました。おめでとうございます。

